オプションの取り付け 10

はじめに

ご注意

本プリンターは、純正品／推奨品以外のオプションの使用は保証の対象外となります。

この章では、以下のオプションについて説明します。

オプション名	説明	オプション番号
メモリー（DIMM）	512 MB DIMM	*
給紙ユニット PF-P07	500 枚給紙トレイ付	*
ハードディスクキット HD-P03	SATA ハードディスク	*
CF アダプター MK-725	コンパクトフラッシュカード用アダプター	*
コンパクトフラッシュカード	1 GB, 2 GB, 4 GB, 8 GB	*
備考：* オプション品については、弊社ホームページにてご確認ください。		

ご注意

ハードディスクキット HD-P03 と CF アダプター MK-725 は、同時に取り付けることはできません（どちらか一方しか取り付けることができません）。オプションを取り付ける際は、必ずプリンターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから作業をしてください。

静電気防止の対策

ご注意

コントローラーボードは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。
最初に電源スイッチを切っておいてください。静電気防止のリストストラップがある場合は、片方の端を手首に付け、もう片方の端をプリンター背面の金属部分につけます。リストストラップを機器に決して触れないようにしてください。プラスチック、ゴム、木、塗装された金属面は、接地面になりません。
静電気防止のリストストラップがない場合は、コントローラーボードや部品を取り扱う前に、接地面に触れて、身体に帯電している静電気を放電してください。また、放電後は、歩き回らないでください。再度帯電する可能性があります。

メモリー（DIMM）の取り付け

メモリー（DIMM）は、メモリーチップが表面に載っている小型の基板です。

本プリンターには一つのメモリースロットがあり、コントローラーボード上には 256 MB のメモリーがあらかじめ装着されています。メモリーは一つのスロットを使用して最大 768 MB（256 MB + 512 MB）まで拡張できます。

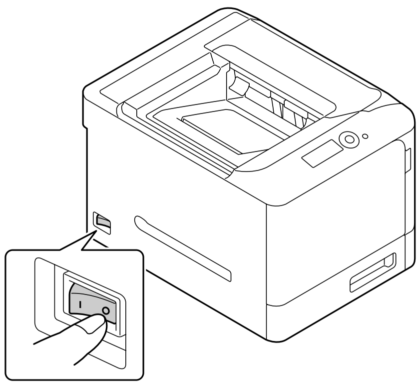
メモリー（DIMM）は、KONICA MINOLTA 純正品のメモリー（DIMM）をご使用ください。

メモリーの取り付けかた

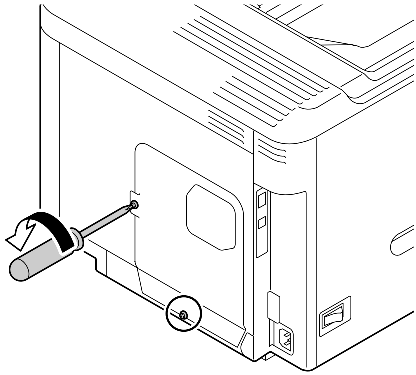
ご注意

コントローラーボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

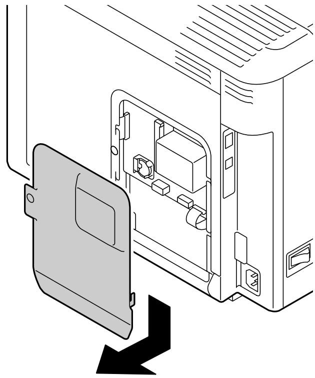
1 プリンターの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



2 ドライバーを使ってネジ 2 個を取り外します。



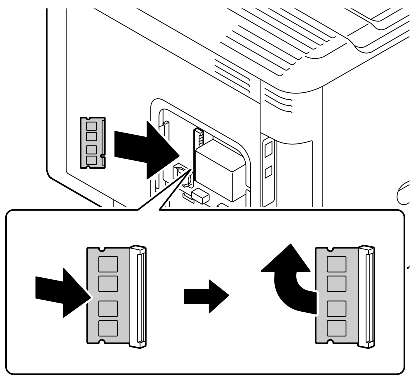
3 金属パネルを下に少しずらし、プリンターから取り外します。



4 切り欠きがコネクタのタブと合っているか確認しながら、メモリー（DIMM）を斜め（45 度くらい）に差し込み、カチッとはまるまで慎重に押し込みます。

メモリー（DIMM）の端を持って操作してください。

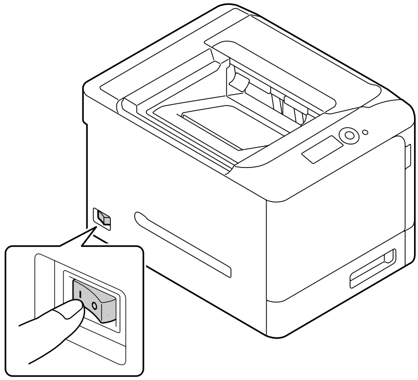
メモリー（DIMM）が正しくはまるとカチッという音がします。



5 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ２個をしめます。

6 インターフェースケーブルを接続します。

7 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



8 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、メモリーの総量を確認します。

9 装着したメモリーがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.35）を参照し、手動でオプションの認識を行ってください。

ハードディスクの取り付けは巻末付録を参照ください。

ハードディスクキット HD-P03 の取り付け

オプションのハードディスクキット HD-P03 を取り付けることで、ソート（部単位印刷）、ジョブの印刷 / 保存、フォント / フォーム / カラープロファイルのダウンロード、認証 / 部門管理、XPS ドライバー印刷、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print（ユーティリティ）の使用が有効となります。

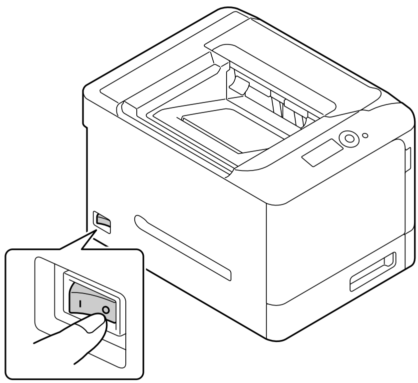
ユーザー使用可能エリアは 40 GB 中 18 GB になります。

ハードディスクキット HD-P03 の取り付けかた

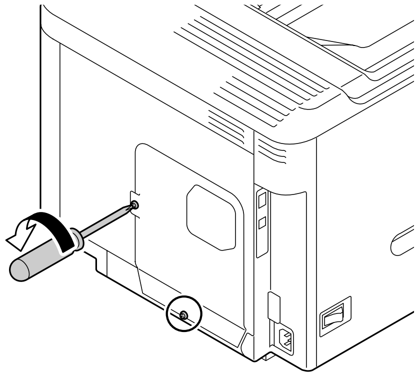
ご注意

コントローラーボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

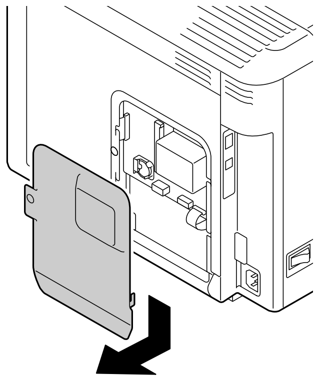
1 プリンターの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



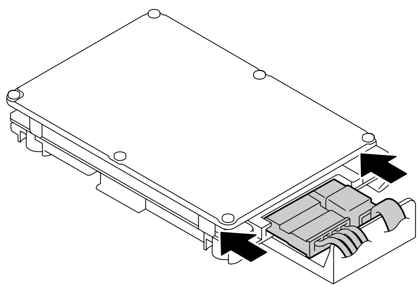
2 ドライバーを使ってネジ 2 個を取り外します。



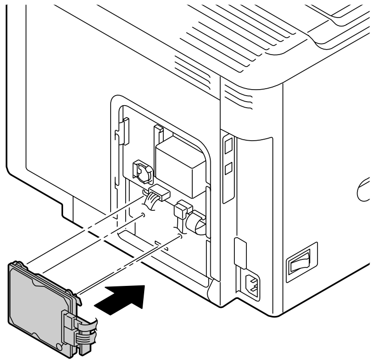
3 金属パネルを下に少しずらし、プリンターから取り外します。



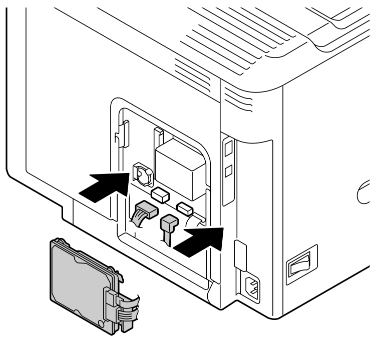
4 ケーブル（2 箇所）をハードディスクキットに取り付けます。



5 ハードディスクキットの取り付けピン（4 箇所）を穴に差し込みます。



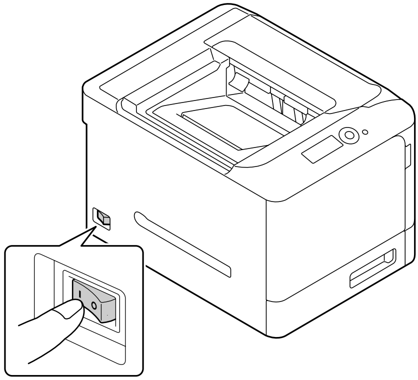
6 ハードディスクキットのケーブル（2 箇所）をコネクタに差し込み、ハードディスクキットを固定します。



7 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ 2 個をしめます。

8 インターフェースケーブルを接続します。

9 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



10 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、ハードディスクの容量を確認します。

11 装着したハードディスクがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。


正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくは、「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.35）をごらんください。

コンパクトフラッシュの取り付けは巻末付録を参照ください。

コンパクトフラッシュの取り付け

オプションのコンパクトフラッシュカードを取り付けることで、ソート（部単位印刷）、フォント / フォーム / カラープロファイルのダウンロード、認証 / 部門管理、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print（ユーティリティ）の使用が有効となります。

本プリンターは、1 GB、2 GB、4 GB、8 GB のコンパクトフラッシュカードを使用できます。

ジョブの印刷 / 保存は、コンパクトフラッシュカードを取り付けても利用できません。オプションのハードディスクキット HD-P03 を取り付けると利用できます。

ハードディスクキット HD-P03 と CF アダプターMK-725 は、同時に取り付けることはできません。

CF アダプター MK-725 およびコンパクトフラッシュカードの取り付けかた

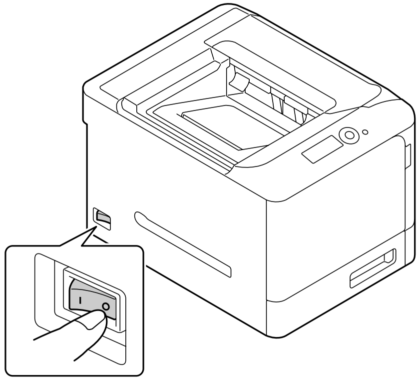
ご注意

本プリンターに取り付けたコンパクトフラッシュカードを他の装置（パソコンやデジタルカメラ）で使用した場合、コンパクトフラッシュカードは自動的に初期化され、カード内にあるデータは削除されます。

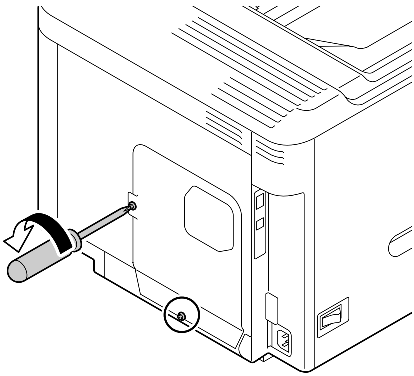
ご注意

コントローラーボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の緑色部を持ってください。

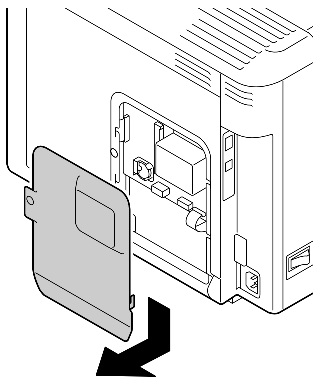
1 プリンターの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



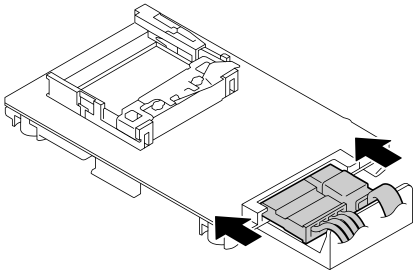
2 ドライバーを使ってネジ 2 個を取り外します。



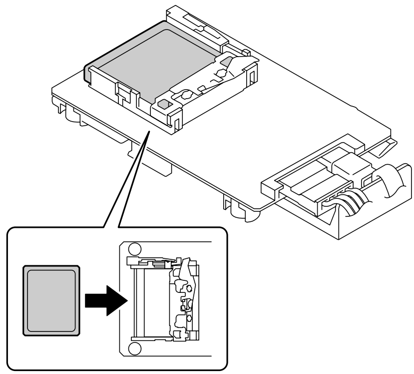
3 金属パネルを下に少しずらし、プリンターから取り外します。



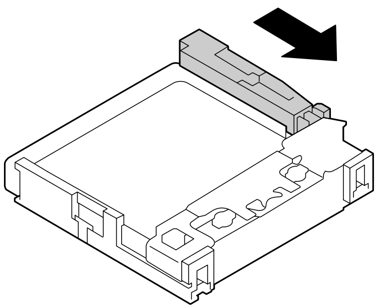
4 ケーブル（2 箇所）を CF アダプターに取り付けます。



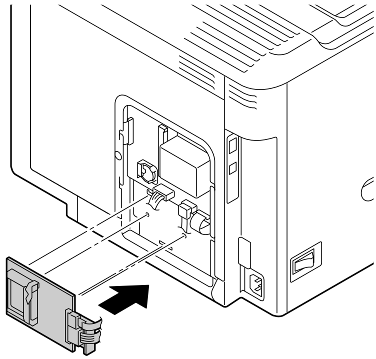
5 スロットにコンパクトフラッシュカードをスライドさせて、ロックされるまで押し込みます。



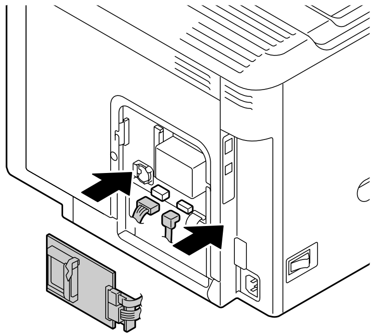
コンパクトフラッシュカードを取り外すときは、ボタンを下へ押してロックを解除してください。



6 CF アダプターの取り付けピン（4 箇所）を穴に差し込みます。



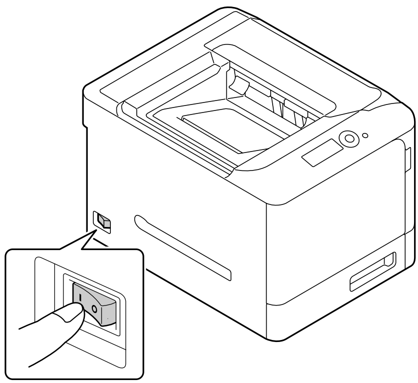
7 CF アダプターのケーブル（2 箇所）をコネクタに差し込み、CF アダプターを固定します。



8 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ 2 個をしめます。

9 インターフェースケーブルを接続します。

10 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



11 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、コンパクトフラッシュカードの容量を確認します。

12 装着したコンパクトフラッシュカードがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。

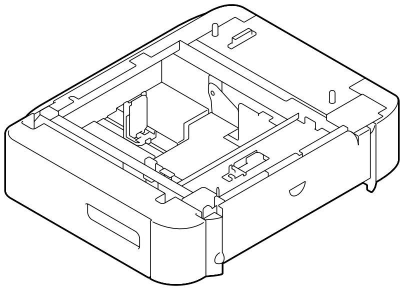
正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくは、「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.35）をごらんください。

給紙ユニット PF-P07（トレイ 3）の取り付け

給紙ユニット（トレイ 3）を取り付けることができます。給紙ユニットには用紙を 500 枚までセットできます。

給紙ユニット PF-P07 の構成

■ 給紙ユニット（500 枚給紙トレイ付き）

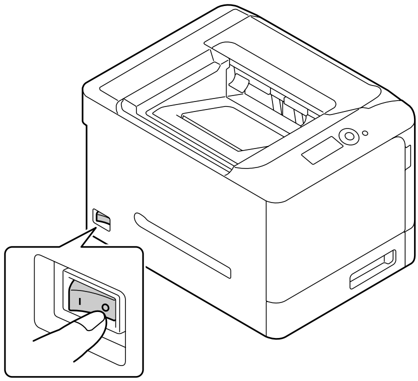


給紙ユニット PF-P07 の取り付けかた

ご注意

プリンターには消耗品が取り付けられているため、プリンターを動かすときは、トナーがこぼれないようプリンターを水平にして運んでください。

1 プリンターの電源を切り、すべてのケーブルを取り外します。

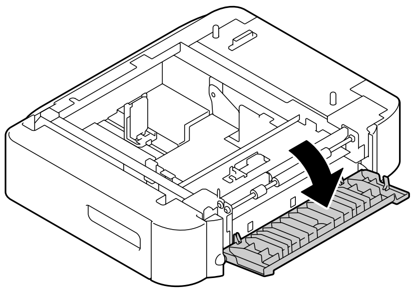


2 給紙ユニットを用意します。

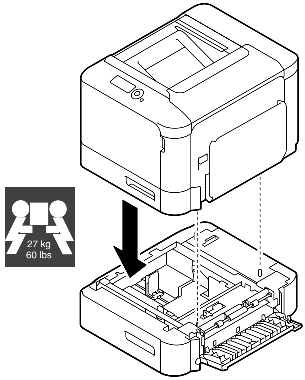
給紙ユニットは必ず平らな場所に置いてください。

3 給紙ユニットの右ドアを開きます。

必ず給紙ユニットの右ドアを開いてからプリンターをセットしてください。



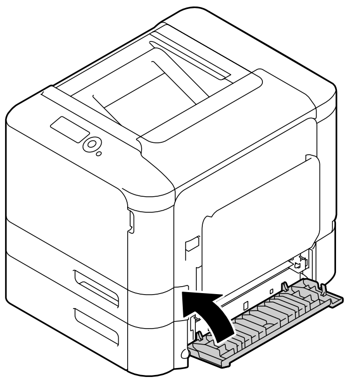
4 プリンターを 2 人で持ち、給紙ユニットと位置決めピンをプリンターの底の受け穴にあわせて正しくセットします。



警告

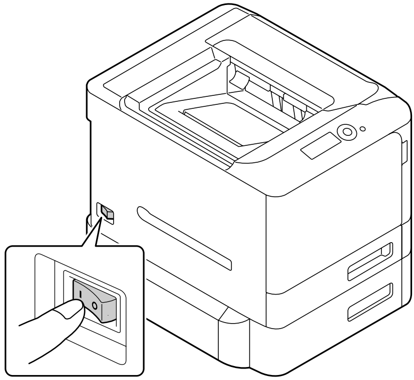
本プリンターは消耗品を含めて約 27 kgの重量があります。プリンターを持ち上げる場合は、必ず 2 人で行ってください。

5 給紙ユニットの右ドアを閉じます。



6 インターフェースケーブルを接続します。

7 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



8 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、給紙ユニットが装着済みか確認します。

9 装着したトレイ 3 がプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。



正しく認識されていない場合は、「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.35）を参照し、手動でオプション認識を行ってください。

ハードディスクキットの取り付け

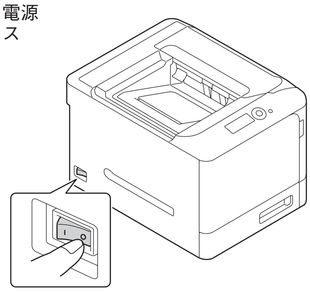
巻末付録

ハードディスクキットを取り付けることで、ソート(部単位印刷)、ジョブの印刷/ 保存、フォント/ フォーム/ カラープロファイルのダウンロード、認証/ 部門管理、XPS ドライバー印刷、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print(ユーティリティー)の使用が有効となります。ユーザー使用可能エリアは40 GB 中18 GB になります。

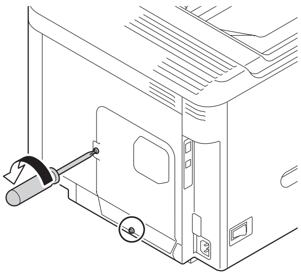
ご注意

コントローラーボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、ユーザーズガイド「静電気防止の対策」(p.309)に載っている静電気防止の注意を確認してください。また触るときは基板の緑色部を持ってください。

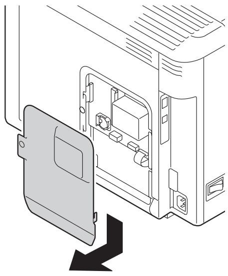
1 プリンターの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



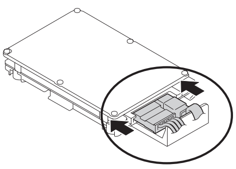
2 ドライバーを使ってネジ２ 個を取り外します。



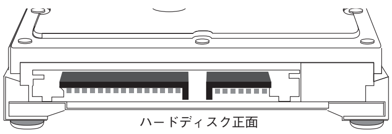
3 金属パネルを下に少しずらし、プリンターから取り外します。



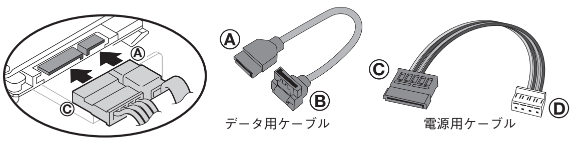
4 ケーブル(2 箇所)をハードディスクキットに取り付けます。



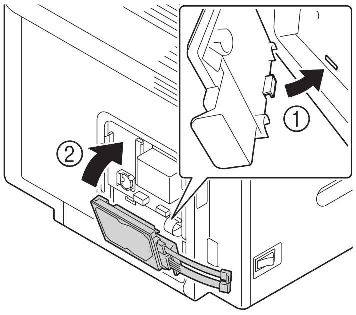
L字の曲がりの方向に注意して差し込んでください。
無理に逆に差し込むとコネクターを破壊する恐れがあります。



ケーブルは、それぞれ両端の形状が異なっています。
AとCの側をハードディスクに差し込んでください。

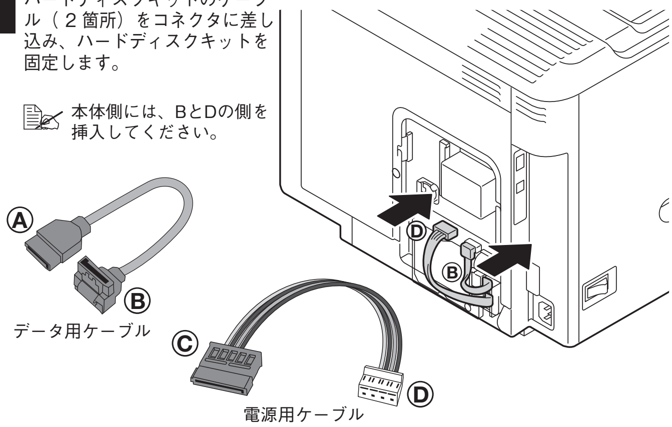


5 ハードディスクキットの取り付け用ツメを穴に差し込み、取り付けます。



6 ハードディスクキットのケーブル（２箇所）をコネクタに差し込み、ハードディスクキットを固定します。

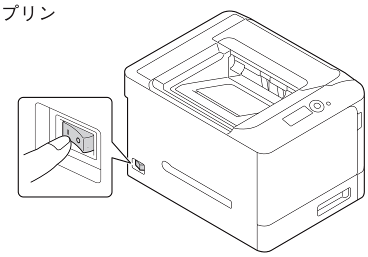
本体側には、BとDの側を挿入してください。



7 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ２ 個をしめます。

8 インターフェースケーブルを接続します。

9 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



10 「印刷ﾒﾆｭｰ」ー「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、ハードディスクの容量を確認します。

11 装着したハードディスクがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくはユーザーズガイド「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定(Windows)」(p.35)をごらんください。

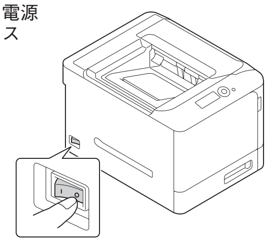
コンパクトフラッシュの取り付け

オプションのコンパクトフラッシュカードを取り付けることで、ソート（部単位印刷）、フォント/ フォーム/ カラープロファイルのダウンロード、認証/ 部門管理、ダイレクトプリント、PageScope Direct Print（ユーティリティー）の使用が有効となります。

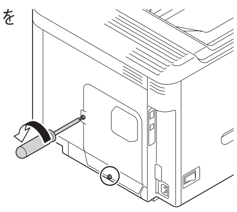
ご注意

本プリンターに取り付けたコンパクトフラッシュカードを他の装置（パソコンやデジタルカメラ）で使用した場合、コンパクトフラッシュカードは自動的に初期化され、カード内にあるデータは削除されます。
コントローラーボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラーボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、ユーザーズガイド「静電気防止の対策」（p.309）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また触るときは基板の緑色部を持ってください。

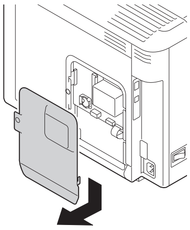
1 プリンターの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。



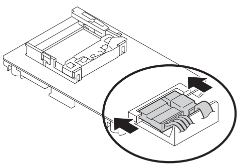
2 ドライバーを使ってネジ２個を取り外します。



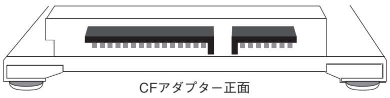
3 金属パネルを下に少しずらしプリンターから取り外しま



4 ケーブル（2 箇所）をCFアダプターに取り付けます。

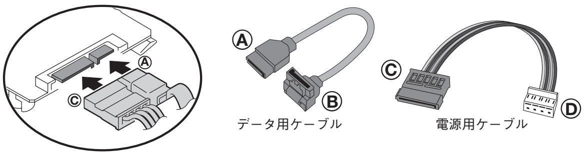


L字の曲がりの方向に注意して差し込んでください。
無理に逆に差し込むとコネクターを破壊する恐れがあります。

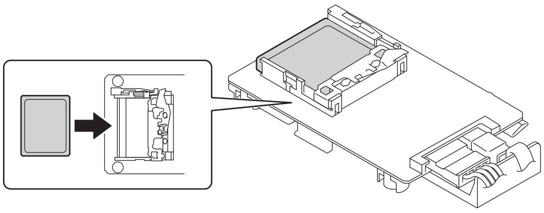


CFアダプター正面

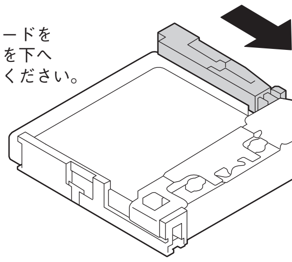
ケーブルは、それぞれ両端の形状が異なっています。
AとCの側をハードディスクに差し込んでください。



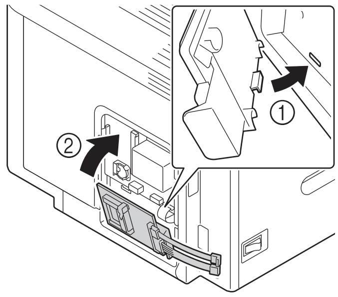
5 スロットにコンパクトフラッシュカードをスライドさせて、ロックされるまで押し込みます。



コンパクトフラッシュカードを取り外すときは、ボタンを下へ押してロックを解除してください。

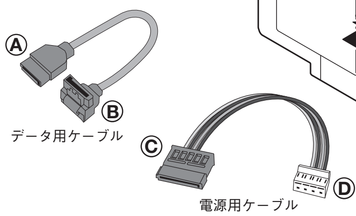


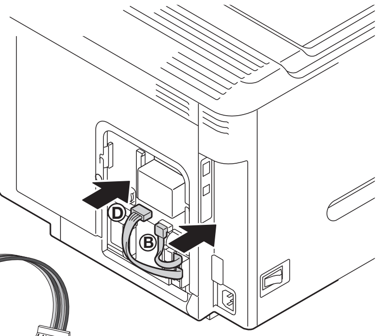
6 CF アダプターの取り付け用ツメを穴に差し込み、取り付けます。



7 CF アダプターのケーブル（2 箇所）をコネクタに差し込み、CFアダプターを固定します。

本体側には、BとDの側を挿入してください。

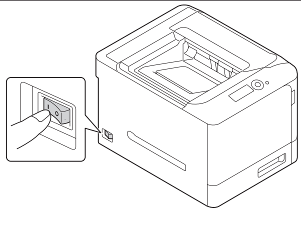




8 金属パネルを取り付け、ゆるめたネジ２個をしめます。

9 インターフェースケーブルを接続します。

10 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



11 「印刷ﾒﾆｭｰ」－「設定ﾘｽﾄ」で設定リストページを印刷して、ハードディスクの容量を確認します。

12 装着したコンパクトフラッシュカードがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、手動でインストール済みオプションに追加してください。詳しくはユーザーズガイド「プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.35）をごらんください。